

平成21年度 事業報告

岡山理科大学専門学校

建築と動物そして魚のスペシャリストを養成。
ステーキホルダーに支持されるように教職協働
で学校運営にあたる。



「使命」

専門学校の使命は言うまでもなく、有為で即戦力となる卒業生を輩出することにあります。専門的な技術や知識の修得、検定や資格の取得をさせることと、人としてバランスの取れた人材の育成に力を注ぐことを、本校の「使命」とします。

「方針」

教育基本法の第三条に、「……学習の成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない……。」とあります。われわれ教育に携わる者は何のために、誰のための教育であるかをしっかり認識する必要があります、それらを履行しなければならない責任があります。

教育は、社会にとって有益でなければなりません。岡山理科大学専門学校ではそれらのことが最大限に活かされるよう頑張ってきました。結果として、昨年度は一昨年度とほぼ同等の100%に近い就職率(一昨年度は100%、昨年度は98%)で締めくくることができました。特に建築学科においては昼間部・夜間部共に11月末には全員が内定をいただくなど顕著な成果を残しました。

今後も、今まで本校が培ってきたノウハウを基に、「教育をカタチ」にする具体例として、動物看護学科では動物看護師の国家資格化に向けて今年度より現在の2年制課程に加えて3年制課程を併設したことや、動物系学科を中心とした「犬の温泉入浴による生理活性効果の調査研究」、また建築学科とアクアリウム学科のコラボレーションによる「屋上緑化の研究」が昨年度より始まり、それらの研究が本年度は本格的に進行することとなります。また、近々に新しい学科を立ち上げるための準備を進め、鋭意検討をいたしています。

岡山理科大学専門学校 校長 小林 正文

教育の充実

■きめ細かい教育

教職員が学生個々を把握し、専門技術の習得はもとより、学生とのコミュニケーションを密にとり学習意欲の維持、就職活動の啓発等から満足度の高い学生生活を確保しています。

■動物(犬)の温泉入浴による生理活性効果の調査に関する協定

犬の温泉入浴による生理活性効果の調査を真庭市と湯原町旅館協同組合の協力を得て実施することになり、10月30日に真庭市と加計学園との間で包括連携協定が締結されたのを受けて、同日、本校と湯原町旅館行動組合との間で、「動物の温泉入浴による生理活性効果の調査に関する協定」を締結しました。

■最新型ノートパソコンの導入

コンピュータ実習並びにレポート作成等で使用するコンピュータ実習室のノート型パソコンをよりハイスペックな最新型の機種52台導入し、ホームページの作成、画像処理などコンピュータ実習をスムーズに動作させています。

■ネットワーク回線の整備

今春、購入の最新型のノート型パソコンでの実習や就職活動および卒業研究等の情報検索の際、これまでとは違ってスムーズに動作できるよう10 Mb/sに増設しました。また、学生サービスの一環として女子寮への回線設備も同時におこなっており、インターネットの施設をさらに充実させました。

教職員の意識改革

■自己点検、自己評価

専任教員対象に実施している授業アンケートを、本年度は対象を拡大(非常勤講師、事務職員等)しました。また、アンケート結果を開示するなど、更に一步踏み込んだ形での実施を行いました。

自己点検・自己評価についても、校内で議論し理解を深め、段階的にデータ化を行いました。

■コスト意識

人件費、光熱水費、教育・研究用消耗品について有効活用、合理化、節約について事ある毎に啓発し、エコ教育に繋げました。

申請・届出関係

■動物看護学科 3年制

動物看護師の国家資格化に対応するため、従来の2年制コースに加えて、3年制のコースを平成22年度から新設し、高度医療に対応する動物看護師の養成機関としてさらに充実させた。

少子高齢化が進む昨今、家庭内でペットはコンパニオンアニマルとして家族の一員、時にはそれ以上の存在であり、そのコンパニオンアニマルの健康、長寿を手助けする獣医師をサポートする幅広い専門技術と知識を備えた動物看護師を養成することで平成21年10月に締結した真庭市との包括協定及び真庭市並びに湯原町温泉協同組合と動物(犬)の温泉入浴による生理活性効果の調査に関する協定書に基づき調査活動を本格的に開始しました。

課外活動

■ワンデーエクササイズ最優秀賞受賞

11月14日、第16回ワンデーエクササイズ(岡山建築設計クラブ主催の設計競技会)が開催され、本校学生が、最優秀賞と優秀賞を受賞し、昨年度に続き最優秀賞受賞の二連覇となりました。



最優秀賞受賞作品

就職活動支援

■就職活動ガイダンス

- 1年生：7月 インターンシップ実施説明会
10月 進路選択について
12月 情報収集と企業へのエントリー
- 2年生：4月 履歴書、面接について
6月 内定礼状の書き方

■就職支援

1年生の12月の段階で進路希望調査書を元に1月より第一希望の企業を決定させました。動物系においても一般企業を希望する者は2月より直ちに就職活動を開始させ、学生の満足度の高い企業への就職を目指すよう指導を行いました。動物系専門職への就職は3月以降のインターンシップへの参加により、殆どの学生が、第一志望への内定獲得を得られました。

学生募集

■指定校の広域化および減免枠の拡大

新年度は指定校のエリアを拡大すると同時に入学金並びに受験料減免等の枠を拡大し、学生確保に努めました。

■オープンキャンパス参加者の増加

オープンキャンパス開催にあたり、参加の学生には従来地方バス無料送迎を行っております。

今年度は更に地域ごと一定の交通費の支給を検討し、特に7、8月は重点的に実施しました。

■各種メディアへの露出

雑誌、フリーペーパー、新聞、JR車両中吊り、テレビ等予算内での宣伝を実施しました。

■美容院、理容院へのパンフレット設置

待合いの時間に読めるよう、設置を依頼を行いました。

■量販ペットショップへのポスター掲示

店内のインフォメーションボード若しくはレジ後ろの掲示スペース等にオープンキャンパス等のポスター掲示を行いました。

■資料請求者の増加

春先に近畿エリアへのダイレクトメール及びリクルート関連イベント参加者へのPRチラシを5,000部配布しました。

人事について

■小林正文新校長就任

圓堂稔前校長の任期満了に伴い、新たに小林正文氏（前岡山理科大学附属高等学校通信制課程教頭）が校長に就任しました。なお、前校長である圓堂稔氏は新たに校長顧問に就任しました。

主な行事

4月 8日	入学式
4月13日	授業開始
7月21日 ～ 8月31日	夏季休暇
9月 7日 ～11日	前期末試験
10月 1日	後期授業開始
12月23日 ～ 1月 6日	冬期休暇
2月 2日 ～ 8日	後期末試験
3月20日	卒業式

学生・教職員数

■在籍学生数

(平成21年5月1日現在)

課程・学科名		入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
工業 専門課程	建築学科(昼間部)	70	32	140	62
	建築学科(夜間部)	20	14	40	27
	福祉住環境デザイン学科 (募集停止)	—	—	—	0
	計	90	46	180	89
商業実務 専門課程	映像情報学科 (募集停止)	—	—	0	0
	計 (募集停止)	—	—	0	0
文化・教養 専門課程	動物看護学科	60	43	120	86
	トリミング学科	40	32	80	56
	ドッグトレーニング学科	40	44	80	75
	アクアリウム学科	40	42	80	68
	計	180	161	360	285
文化・教養 一般課程	トリミング学科	10	1	10	1
	ドッグトレーニング学科	10	0	10	0
	アクアリウム学科	10	0	10	0
	計	30	1	30	1
合 計		300	208	570	375
建築学科専攻科		10	7	10	7
動物系総合学科研究科		25	12	25	12

(単位:人)

■卒業生数等一覧

(平成21年度)

区分	卒業生	就職希望者 A	就職者 B	就職率 B/A	進学者
岡山理科大学専門学校	175	130	125	96%	35

(単位:人)

主な就職先	丸川設計事務所、東日本ハウス、荒木組、市立玉野海洋博物館、警察訓練所、アミーゴ、アマノ動物病院、山根動物病院 他
-------	-------------------------------------------------------------

■教職員数

(平成21年5月1日現在)

校長	副校長	教員	教員 計	事務職員
1	0	13	14	11

(単位:人)

財務関係

■消費収支

(単位:千円)

科目	年度	21年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入		317,996	341,391
補助金収入		444	389
その他収入		5,938	6,262
帰属収入合計		324,378	348,042
基本金組入額合計		△ 547	△ 21
消費収入の部合計		323,831	348,021
人件費		212,427	224,037
教育研究経費		91,464	98,560
管理経費		35,599	37,702
その他支出		2,434	2,858
消費支出の部合計		341,924	363,157

■施設設備整備状況(抜粋)

(単位:千円)

事業名	金額
1校舎屋上防水工事	4,000
ピロティ排水工事	400
電源工事	230